

～生物多様性条約国際会議“COP10”開催記念事業～

生物多様性・自然の恵み「食」

スペインとの食文化交流フォーラム

生物多様性条約国際会議が2010年に愛知・名古屋で開催され、COP10会期中に国内外から多くのお客様をお迎えします。その際、生物多様性・自然の恵みを“食”を通して理解頂くCOP10開催記念事業です。スペインを象徴する食文化を学びながら、日本の自然の恵みの歴史・文化を改めて皆さんと一緒に考えます。

日時：2009年11月28日(土) 12:30開場/13:00開演 定員：140名(無料)
会場：セルバンテス文化センター東京(千代田区六番町2-9セルバンテスビル)

■プログラム

〈13:00〉館長挨拶

ビクトル・ウガルテ氏(セルバンテス文化センター東京 館長)



横田俊平氏
(日本小児科学会会長)

第一部

◎開会あいさつ

横田俊平氏(日本小児科学会会長、横浜市立大学小児科教授)

司会 遠藤文夫氏(日本小児科学会栄養委員会担当理事、熊本大学小児科教授)

児玉浩子氏(日本小児科学会栄養委員会委員長、帝京大学小児科教授)

◎講演1「妊産婦の栄養管理の重要性」

福岡秀興氏(早稲田大学胎生期エピジェネティクス制御研究所教授)

◎講演2「小児の食生活の現状・問題点・対策」

児玉浩子氏(日本小児科学会栄養委員会委員長、帝京大学小児科教授)

◎講演3「日本人に適した食事(おさかな)の勧め」

清水俊明氏(日本小児科学会栄養委員会委員、順天堂大学小児科教授)

◎全体討議:

第二部

司会 原元美紀氏(フリーアナウンサー)

◎基調トーク「森は海の恋人」と自然の恵み「食」

田中克氏(京都大学名誉教授、「森里海連環学」ネットワーク)

◎パネルディスカッション「人と風土と食文化」(仮題)

ジョセップ・バラオナ・ビネス氏(レ・ストゥディのオーナーシェフ)

田中克氏(京都大学名誉教授、「森里海連環学」ネットワーク)

児玉浩子氏(日本小児科学会栄養委員会委員長、帝京大学小児科教授)

大村隆男氏(仙台お魚普及協会事務局長)

◎開会あいさつ

島山重篤氏(FNPO法人 森は海の恋人)理事長



遠藤文夫氏



児玉浩子氏



福岡秀興氏



清水俊明氏



田中克氏



ジョセップ・バラオナ・ビネス氏



島山重篤氏



原元美紀氏

〈17:00〉ワークショップ

「スペインと海産物の食文化交流」(仮題)

講師:ジョセップ・バラオナ・ビネス氏ほか

特別参加:島山重篤氏(FNPO法人 森は海の恋人)理事長

会場:セルバンテス文化センター東京7階「メゾン・セルバンテス」

■お問い合わせ・お申し込み

JM&カンパニー内 NPO法人からくりロボット 事務局

TEL: 03-5565-3449 FAX: 03-5565-4669

お急ぎの場合は、メールにてお問い合わせください
事務局 東京代表・高田 mtakada@apanac.org

■会場アクセス



パートナーシップ事業



- 主催: NPO法人 からくりロボット
- 共催: 日本小児科学会、スペイン国営セルバンテス文化センター東京、NPO法人 森は海の恋人
- 後援: 農林水産省、環境省、外務省、スペイン大使館 ■協賛: (ご相談中)
- 連携協力: 生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会

